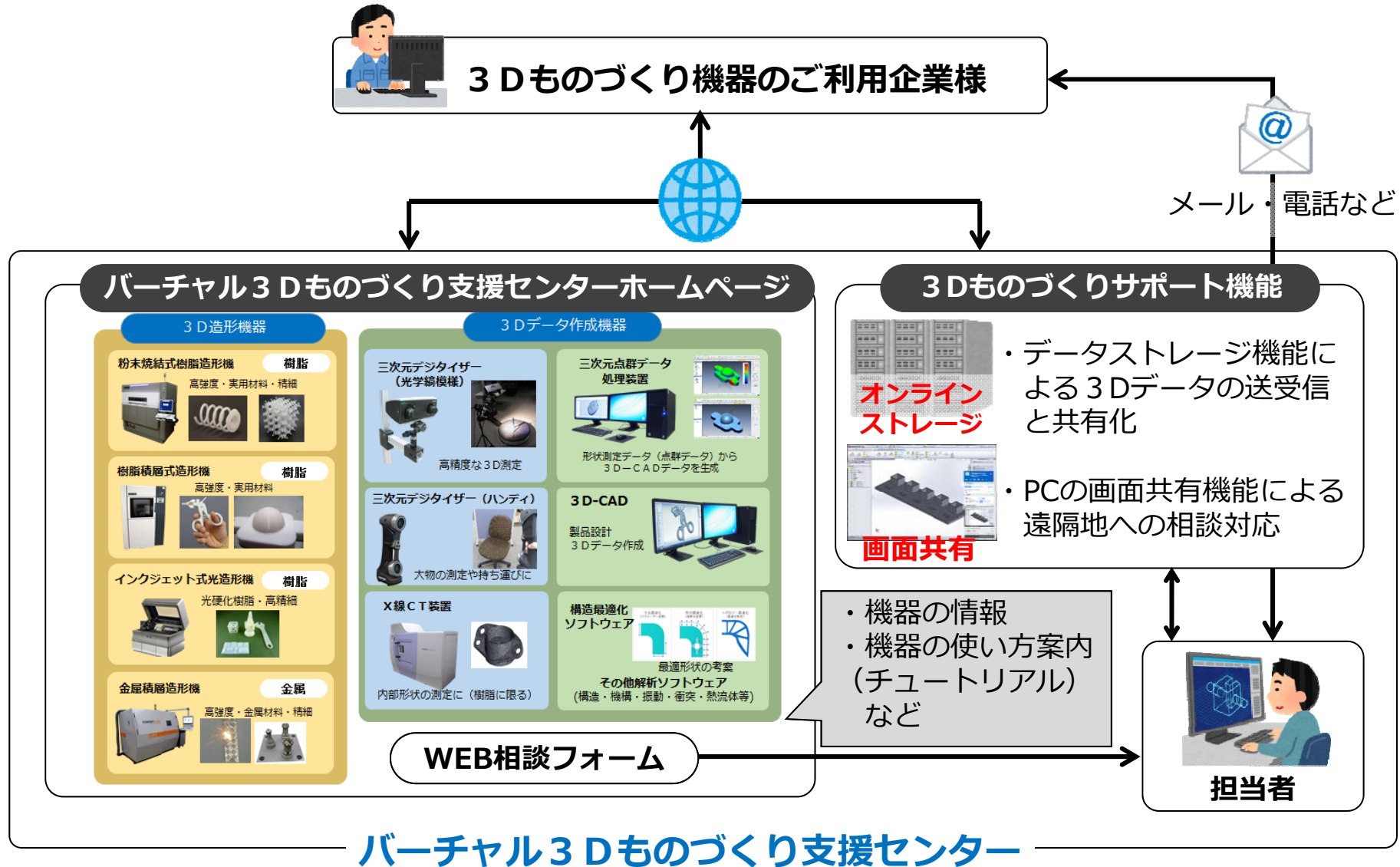


バーチャル3Dものづくり支援センターの概要

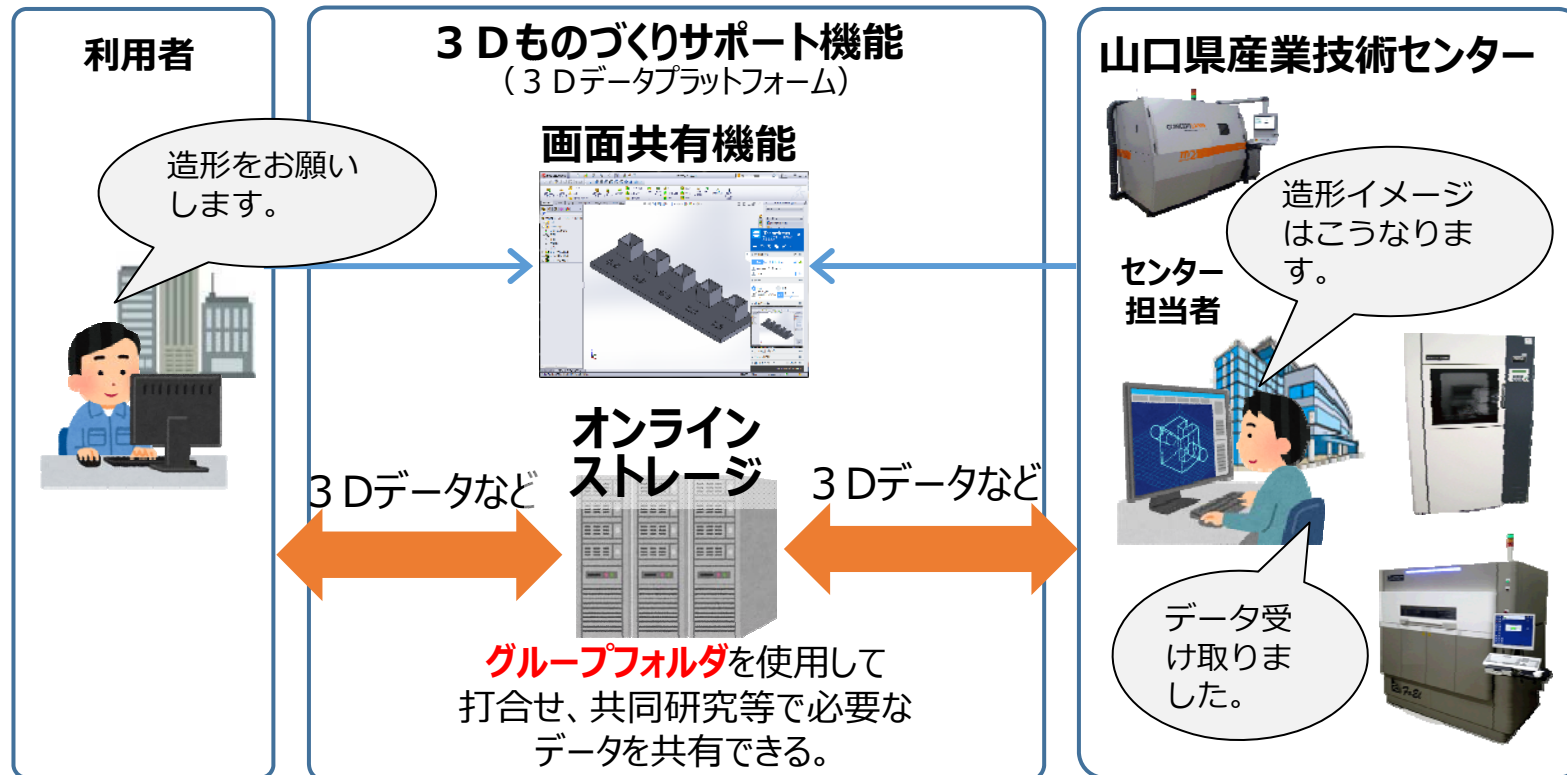
WEB上に架空（バーチャル）の窓口を設けて利便性を向上



2019年4月以降の正式運用を予定しています。

バーチャル3Dものづくり支援センターのご利用イメージ

①センター担当者との相談やデータの共有・送受信に利用する。

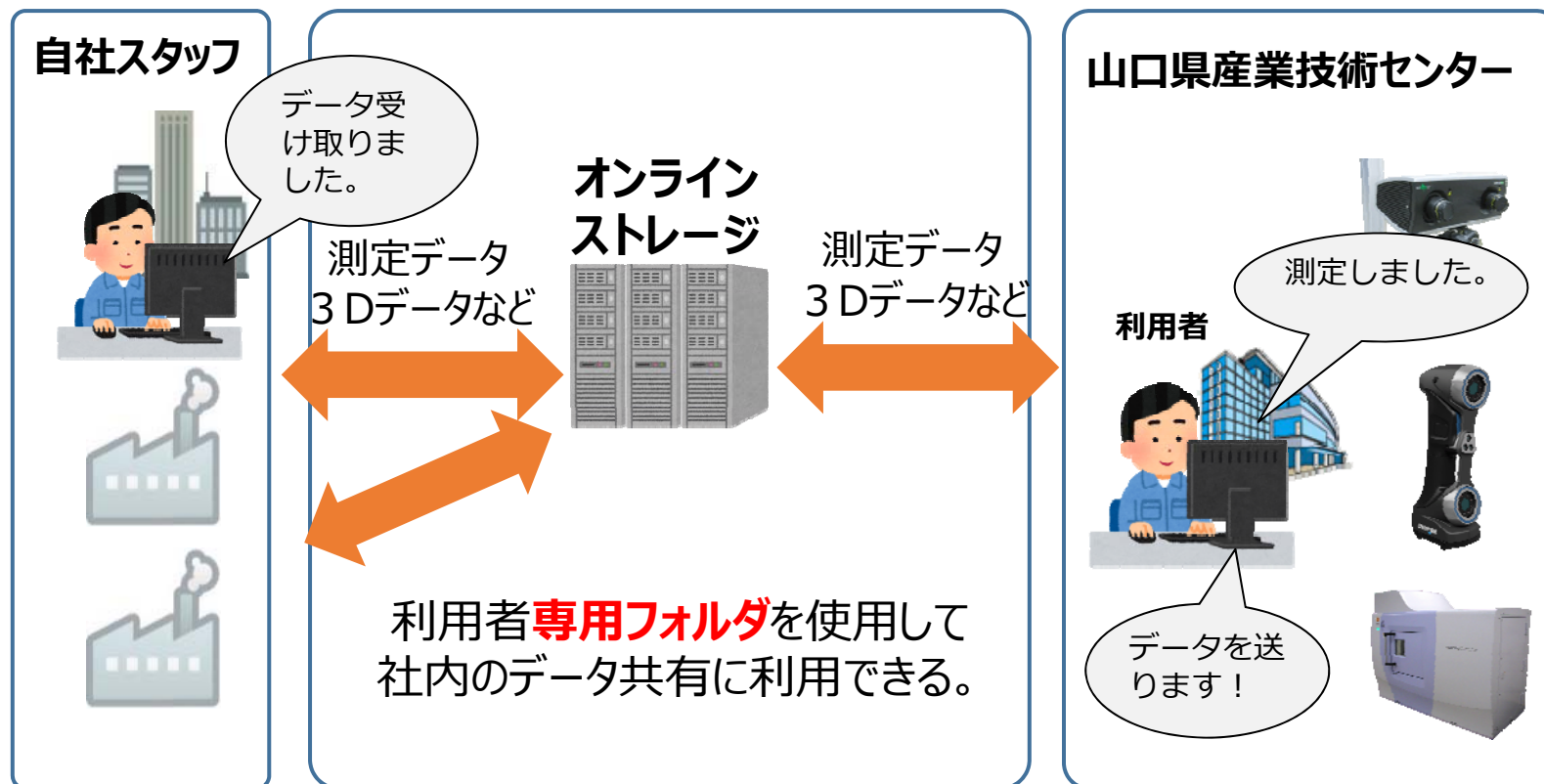


(利用例)

- ・造形依頼時のデータ転送および打ち合わせ。
- ・センターで実施した測定結果や検討結果の送付。
- ・画面共有機能を使用したリアルタイムの技術相談。
- ・オーダーメイド試験等でのデータの送受信。

バーチャル3Dものづくり支援センターのご利用イメージ

②自社でのデータ共有ツールとして利用する。



(利用例)

- ・ 開放機器利用時のデータ転送。
- ・ 外出先での自社とのデータ共有。
- ・ 本社・支社・工場間でのデータ共有。

バーチャル3Dものづくり支援センター オンラインストレージの体験利用

3月1日～3月31日 無料体験できます。

利用希望の方は

- ①企業名
- ②利用者のお名前
- ③メールアドレス
- ④「ストレージ利用希望」と記載

を記載して下記のアドレスにご連絡ください。

<バーチャル3Dものづくり支援センター問い合わせ窓口>

v3d-support@iti-yamaguchi.or.jp (担当：松田)

ご使用中のPCの環境によってはご利用できない場合があります。予めご了承ください。



The screenshot shows a login interface for the Virtual 3D Manufacturing Support Center Online Storage. At the top left is a logo of a person and a book. The text reads: 'バーチャル3Dものづくり支援センター オンラインストレージへようこそ' (Welcome to the Virtual 3D Manufacturing Support Center Online Storage) and '山口県産業技術センター' (Yamaguchi Prefecture Industrial Technology Center). Below this are two input fields: '■ユーザーID' (User ID) and '■パスワード' (Password). A blue 'ログイン' (Login) button is positioned below the password field. At the bottom of the page, there is a small footer that says 'バーチャル3Dものづくり支援センター'.